



認知症サポートチーム立ち上げ・育成研修会

今後、認知症の人がますます増えることが予測されています。認知症の人が入院した際に大切なことは、「出来るだけ BPSD を誘発しないこと」です。認知症のケアにおいて時間がかかる重介護状態のひとつは言うまでもなく BPSD ですが、BPSD が誘発されてからも、薬物療法だけでなく非薬物療法によって症状を軽減することができます。また、対応のしかたで BPSD の誘発を予防することもできます。褥瘡や低栄養の予防と同様に、BPSD は起きてからではなく起きる前の対応が重要です。しかし医療現場においては、まだまだ BPSD が「作られて」いる現状があり、医療現場における大きな課題となっています。リハ協では「看護師のための認知症対応力向上研修」を実施してきましたが、必ずしも研修をきいただけでは実務は困難という声をよく聞きます。

そこで、認知症サポートチームを立ち上げ、育成するための研修を行うこととなりました。ケア加算研修を受けていない方も受けていただける研修です。

本研修への奮ってのご参加をお待ちしております。

日 程 平成30年10月2日(火) 13:00~17:00

場 所 米子コンベンションセンター BiG ShiP 第7会議室
〒683-0043 鳥取県米子市末広町294 TEL 0859-35-8111 FAX 0859-39-0700

定員・対象 100名 各病院、施設等で認知症者に対応する看護師と療法士等の医療従事者
※参加条件として「同一事業所の看護師」の参加が必須です。

参加費 会員 8,000円 非会員 16,000円

申込方法 裏面申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。
また参加費は事前にお振込み下さい。参加申込受理後にメールでお送りする「申込確認書」をご覧ください。
平成30年8月31日(金)(定員に達し次第締め切りとさせていただきます)

カリキュラム

- | | |
|-------------|--|
| 13:00-13:05 | はじめに 本研修の目的
講師：田中志子（内田病院理事長） |
| 13:05-14:05 | 基本講義 BPSD って何？
講師：田中志子（内田病院理事長） |
| 14:20-15:10 | グループワーク1 事例DVDから見る、ケアのコツ
あまりよくない対応をしているDVDをみて改善点をグループで話し合う |
| 15:10-16:20 | グループワーク2 事例DVDから見る、ケアのコツ
よい対応をしているDVDをいて、さらに良くするにはどうするかを話し合ってもらい
明日から自院で行う新しい取り組みを挙げて持ち帰る |
| 16:20-16:40 | グループ発表 |
| 16:40-17:00 | 質疑と総評 |